

(様式1)

学校名	白河市立表郷中学校	校長	浅賀 秀寿
住所	白河市表郷番沢字柳沼60番地		
TEL	0248 (32) 3321	HPアドレス	http://www.shirakawa.gr.fks.ed.jp/?page_id=48

地域に密着！！ ボランティア活動と案山子づくり

概要

白河市の東側に位置する表郷地区は、平成17年に白河市と合併するまでは表郷村であったこともあり、表郷で一つの中学校として地域に密着した活動が盛んです。また、3年生を中心とした「ボランティアの会」があり、ボランティア活動を積極的に行っています。表郷中の朝は、陸上の朝練とボランティアの生徒による昇降口や廊下の掃除でスタートします。

今回は『ビャッコイ沼の清掃ボランティア』と『案山子づくり』について紹介します。

朝のボランティアを実施して

- 朝のボランティア活動は学校生活の中で最初に行う仕事です。廊下のモップがけをしているとみんなの元気な挨拶が聞こえてきて、私の大好きな時間です。
- 朝ボラは校舎がきれいになり、朝から一日良い気分で学校生活を過ごすことができます。自分たちの手で行うことで校舎への愛着が湧き、ボランティアの楽しさを学ぶことができました。

ビャッコイ沼の清掃活動

「ビャッコイ」とは清水流中にのみ生える「かやつり科」の植物で、国内では唯一白河市表郷の金山に自生しており、福島県の天然記念物に指定されています。

12月27日は表郷のビャッコイが福島県の天然記念物に指定された日です。その日を記念して表郷ボランティアネットワークの主催で「ビャッコイ沼の清掃」を実施しており、毎年本校の生徒もボランティアで参加しています。今年は、143人の生徒が参加しました。当日は朝早くからの活動で寒い中でしたが、約1時間程度、枯れ枝、枯れ草集めや掃き掃除を行いました。地域の方からのお話では、一時は生息が危ぶまれたそうですが、環境整備に努めた結果少しずつ増えてきているとのことでした。

生徒の感想

- 毎年地域の方々と一緒に100名を越える中学生が清掃を手伝います。伝統であるビャッコイ沼清掃に参加し、地域の宝であるビャッコイを守る活動をすることができ、うれしく思います。
- 僕は主に集めた落ち葉を拾う仕事をしましたが、重くて大変でした。でも、清掃後のきれいなビャッコイ沼を見ると、頑張った甲斐があったなと思いました。



案山子づくり

9月には地域の行事「案山子祭り」があります。白棚線（白河から棚倉までの道路）の道路沿いに手作りの案山子を展示する催しです。毎年、中学生も学級ごとに制作し出品しています。また、案山子コンクールも行われ、農業部門とキャラクター部門で優秀な作品が表彰されました。

生徒の感想

- 毎年稲刈りの季節になるとクラスごとに案山子を作ります。色々な賞を取るために、学級で協力し合って2体の案山子を作ります。地域の方々に見てもらえるので、良いものを作ろうと一丸となって取り組める楽しい行事です。
- 今年も収穫の時期に案山子をクラスで2つ作りました。私は実行委員でした。デザインはもちろんクラスメイトが考えてくれたものです。完成したものはデザインとは少し違うものになってしまいましたが、2体の案山子には皆で協力したという思いが詰まっています。

